①作業模型製作

・ボクシングして作業模型製作

等理

- ②作業模型の処理
- ・ブロックアウト



- ·基礎床製作一方床
- ·咬合堤製作 → 止



録

初診時

①診 查

- ·骨吸収傾向
- ・顔貌
- ·解剖学的構造物
- ·咬合圧支持域
- ·下顎運動
- ・粘膜異常
- ・パノラマ撮影
- →必要があれば前処置

②概形印象採得

・既成トレーで概形印象採得

2日目

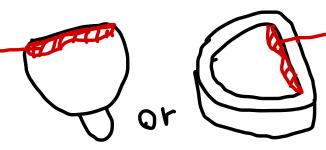
精密印象採得

- ・個人トレーを使用して
 - 辺縁形成

粘膜印象

後堤法 (ポストダミング) コンパウンドで選択加圧

or 作業模型を削る



3日目

- ①咬合採得 4確定
- ★ノップサポート設定
- 反想咬合平面記録
- ★垂直的顎間関係記録
- 水平的顎間関係記録
- →転覆試験



- ②フェイスボウ記録
- ③基準線記録·人工歯選択

4日目

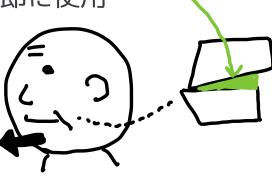




- ②チェックバイト採得
- ●中心で1つ=水平的顎間関係 💸
- ×偏心で3つ=クリステンセン利用
 - →顆路調節に使用







①研究用模型製作

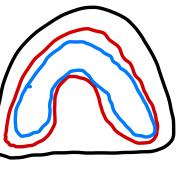
- ②義歯の設計
- 解剖学的ランドマークから 義歯外形を設計

③個人トレー製作

・義歯外形より

2~3mm内側に

トレー外形を設定



①咬合器付着

了::咬合床

- ・上顎 フェイスボウ トランスファー
- ・下顎 咬合床記録を使用
- ②ゴシックアーチ準備
- 咬合器上で

ゴシックアーチトレーサー製作







②顆路調節

偏心のチェックバイトで

スフ・リット





5日目

ろう義歯試適

- ・基本的にすべてチェック × がっつり咬ませる・
- × 床の適合

6日目

①装着·調整

- ·辺縁調整
- 粘膜面 調整
- ·咬台調整
- ナリリーフ(必要なら)
- × 研磨面調整(キホン必要なし)
- ②患者指導

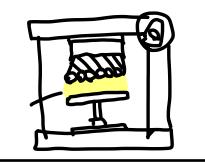
7日目以降

→メインテナンス

咬合器再付着を

「Tench+チェックバイト」 でやる場合は

ここでTenchの歯型を採得



: ①重合準備

- 咬合器から模型取り外し
- フラスコ埋没
- 流ろう{WAX キャル キャル (キャル)②重合



- ・レジン填入して重合
- →割り出し

③削合(咬合調整)

- · 咬合器再付着——
- · 選択削合→自動削合

④研 磨

※咬合器再付着を 「スプリットキャスト法」 でやる場合の順序

咬合器再付着を

「Tench+チェックバイト」

でやる場合は

- ③研 磨
- ④チェアサイドで

チェックバイト採得

⑤削 合

